

子ども用車椅子
これまでに
送り届けた国々

累計 23ヶ国

7,529台

2019年3月現在

あなたの
サポートを
求めています

世界の肢体不自由の子どもたちに動ける喜びを。



提供する

- 不要になった子ども用車いすを首都圏特別支援学校のPTAや療育センターのご協力で収集しています。
- 個人の方は送料ご負担で送ってください。

送り先 福生市加美平3-7-13 森田祐和 宛



会員になる

- 会員としての活動への参加をお待ちしています。
- 年会費は個人3,000円、法人は20,000円です。
- 入会希望者には入会申込書をお送りします。



寄付する

- 国内外の活動に経済的支援をお願いします。
- 海外へ送るには整備費・輸送費など1台約1万円がかかります。

お振込先

郵便振替 口座記号番号: 00130-9-389966
海外に子ども用車椅子を送る会
多摩信用金庫 昭島支店 普通 3933782
海外に子ども用車椅子を送る会



活動する

- 会員でなくとも洗浄整備等の作業に参加できます。
- 毎月第3日曜日に例会で整備作業を行っています。
- 参加者の交流の場です。見学参加を歓迎します。

活動場所

多摩包装工業株式会社
羽村市緑ヶ丘5-10-5
(青梅線羽村駅から12分)

毎月第3日曜日
kaigaikurumaisu.org
詳細はHPで



ホームページ <http://kaigaikurumaisu.org/>

発行元 / 海外に子ども用車椅子を送る会 東京都福生市加美平3-7-13 TEL042-553-2342

N P O 法 人

海外に 子ども用 車椅子を送る会

活動
レポート
2019年3月 第21号



ラオス

ラオス・サイセタ州の子ども達へ 2019年2月 90台 車椅子90台を届けました。

贈呈式は、サイセタ州のホンソウパブ小学校に隣接する障害児協会事務所の庭で行われました。約100名近くが参加しました。地域の人たちが車椅子を喜んでくれている言葉や表情に直接触れる温かい印象的な式となりました。



ソンベット・アッカボン障害児協会会長挨拶
今回の車椅子は昨年9月のダム決壊被害のあったラオス南部の子ども達への支援にしたいです。



来賓のセイセタ郡スリナ・ブッターラ副郡長



小田謙代理事のスピーチに続いて、会員の永峰玲子さんが障害を持つ娘さんの「かのん」ちゃんの事を紹介して、父兄の皆さんに自らの経験から笑顔の大切さを伝えました。



相模女子大学学生のプレゼンテーション「日本での車椅子活動紹介」と整備の基本ムシゴム交換のデモンストレーション。学生グループからの桜の花に書いたメッセージの贈呈



式に出席した子ども達と家族



インド

インドのバラナシ市近郊の 2019年2月 90台 子供たちへ2度目の供与です

バラナシ市は紀元前6世紀からのヒンズー教や仏教の宗教遺跡をもつ聖地としてたいへん有名ですが、今ではインド最大の2億人の人口をもつといわれるウッタルプラデーシュ州に属している都市です。この街を中心に社会活動を続けているJan Vicas Samiti(JVS)を通し2016年に続き2度目となる90台を届けました。2019年2月23日に州議会議員、国や州の障害福祉関係機関からの来賓をふくみ100名近い参加者で贈与式が行われました。式の中では障害者向け現状福祉政策の紹介なども行われ、障害者手当申請のオンライン化、障害者の結婚への政府補助制度も話題となったということです。90台の車椅子はバラナシ市、とその近郊の10を超える社会活動グループの協力を得ながら子供たちの生活改善に活躍します。



(このプロジェクトは(公財)日本国際協力財団の助成を受け実施しました)



当会の詳しい活動内容はHPで <http://kaigaikurumaisu.org>